

美桑が丘

校訓『創造敬愛』

下川町立下川中学校
令和7年度学校だより
第1号 R7.4.30発行

子どもたちを真ん中にして

校長 越湖 憲治

始業式、入学式が終わり、校舎にまた子どもたちの元気な声と笑顔が戻ってまいりました。令和7年度の下川中学校が施設分離型の小中一貫校としてスタートしました。子どもたち自身にとって大きな変化は感じませんが、小中一貫は発達段階に応じた学年間のスムーズな連結が一つのねらいですので、これまで積み上げてきた学びを大切にしながら義務教育終了時のことを意識した学校生活を送ってほしいと思っています。そこで、子どもたちには次のようなことに挑戦してほしいと伝えています。

- 自ら学ぶ力を身に付けてほしい。
- 他と協働する力を身に付けてほしい。

コロナ禍を経験した私たちにとって、今の時代は10年とは言わず1年後がすでに予測困難であることを切実に感じているのではないのでしょうか。そのような中においても着実に一步ずつ前に進める子どもたちを育てる必要があると考えます。

私は未だに電子決済をすることが不安で、常に財布に現金を入れています。電子決済に利点があることは十分に分かっているつもりですが、自分自身の柔軟さや対応力が欠けていることを痛感することのひとつです。そこで、子どもたちには、待ち受ける未知なる課題の解決に向けた様々な解決手段を経験したり、他とかかわることで、自己の解を価値づけ、磨き上げる大切さを知ってもらったりしてほしいと考えます。一例ではありますが、「のびる場」の時間を活用して学校での学びと放課後の学びをつなぎ、自己の学びの見える化を図ります。また、授業や行事等で講師や地域の方々を招いたり、他の施設に出向いたり、小学校や高校との交流を実施したり、学年の枠を超えた縦割りでの活動を設けたりするなど多様な他者とかかわる活動を意図的に取り入れます。

未来を担う55名の大切な子どもたちそれぞれが、思い描いた夢や目標に向かってやり抜くことができるよう令和7年度の重点目標を「共に学び、自らの成長を実感できる生徒の育成」としました。子どもたちを中心に学校と家庭、地域が、前述したことへの成長を共にイメージし、同じ方向を向いてそれぞれの立場や視点からアプローチしていきたいと思っています。12日の参観日には、多くの保護者や地域の方々にご来校いただき、子どもたちの活動の様子を見ていただきました。重点目標の達成に向けてこれからの教育活動を通して「充実感」と「達成感」を追い求め、子どもたちとしっかりと向き合ってまいります。今後ともぜひ学校に足を運んでいただきますようお願い申し上げます、年度の始まりにあたってのご挨拶といたします。

令和7年度 入学式

8日、新入生保護者の皆様や来賓の皆様が見守る中、下川中学校入学式が行われました。緊張した様子の新入生が担任の先導で入場しました。新入生紹介で担任から名前が呼ばれると、「はい」と返事をして堂々と立ち上がりました。

「新入生誓いの言葉」では、1年生を代表して豊田早希さんが、「困っている人に手を差し伸べたり、みんな仲良しで元気に明るく過ごせたりといった学級の長所を生かして何事にも全力で取り組みます」と決意を述べました。下川中学校の一員として、勉強・行事・部活動などに積極的に取り組んでいくことを期待しています。



参観日・PTA総会

12日の第1回参観日では、全学年、担任による道徳の授業を行いました。



【3年生】
自分自身を見つめ、他者から見た自分を参考にしてこれからの生活を考える授業でした。



【2年生】
自分で考えて行動するとはどういうことか？を考える授業でした。

【1年生】
相手の考えを知る活動を保護者と一緒に行う授業でした。



その後の全体懇談、PTA総会、学年・学級懇談では、主に今年度の方針や取組などについて保護者の皆様にお話させていただきました。

次回の参観日は7月16日を予定しております。次回も多くの皆様のご参観をお待ちしております。

ご参観ありがとうございました

対面式

9日、生徒会主催の対面式が行われました。
3年佐藤大翔さんの歓迎のことばに始まり、
様々な中学校生活について説明がありました。

部活動などの紹介では、各部趣向を凝らした
演出が見られました。

1年生の皆さんは、先輩達の説明や紹介を真
剣に聴いていました。

対面式を通して全校生徒のこれからの学校生
活への意欲を高めることができました。



交通安全教室

11日に下川駐在所の宮腰所長をお招きし、交通
安全教室を開催しました。今回は、自転車事故の実
際やヘルメット着用の大切さなどについて、具体
例を交えながらご講話いただきました。

講話後の振り返りの中で、
全校生徒の皆さんが講話の
内容を理解し、今後の生活に
生かそうとする姿勢が見られ
ました。



前期生徒総会

23日、前期生徒総会が行われました。これは、全校生徒が
半年間の学校生活を見直し、生徒会の一員として自分たちの
手でよりよい学校生活をつくり上げていく意識をもつ機会で
す。各学年から30を超える質問・要望が出されたこと、生徒
会事務局や各常任委員会がしっかり答弁していたことから、
全校生徒の生徒会活動に対する意識の高さが見えました。



【生徒会各組織の活動内容】

生徒会書記局

主に行事の運営、リサイクル回
収等

生活常任委員会

挨拶運動や校則の確認、呼
びかけ等

保健体育常任委員会

体育館・加湿器の管理、食育
に関すること等

報道常任委員会

給食中の放送、朝会などの
マイク準備、片付け等

新たな取組「手帳の活用」

今年度から全校生徒は、帰りの会の前の「のびる場」の時間に手帳を記入しています。これは、生徒自らが考え行動する力を身に付け、1人ひとりが成長を実感するための取組です。手帳に書く習慣が身に付くことで、

- ①忘れ物や宿題のやり忘れが減り、提出物を期限通りに出せる。
- ②規則正しい生活を意識し、時間の使い方が上手になり、計画的に学習する時間が増える。
- ③目標や予定を意識して行動することができる。
- ④やることの優先順位をつけたり、自分の行動を振り返って反省できる。

などの効果をねらいとしています。また、手帳に書く内容は、

- ①今日1日の振り返り
- ②帰宅後の予定
- ③明日の持ち物と服装記入
- ④やることリスト

の4点で、授業中にも積極的に活用することを勧めています。



着任しました！

4月1日から新しく3名の教職員が赴任しましたのでご紹介します。よろしくお願ひします。

教頭 しばた ゆういち
柴田 雄一
前任校：比布町立比布中央学校

教諭 まえはな ようこ
前鼻 陽子
前任校：士別市立士別中学校

期限付採用 たかの ふうか
高野 楓花
新卒

本校の電話対応について

平日は、7:45～18:30を本校の電話対応時間とさせていただきます。また、土日・祝日は1日中電話がつながりませんので、部活動の欠席連絡等は、顧問へ事前に連絡ください。

5月の予定

| | |
|--------|-------------------|
| 1日(木) | 安全点検日 全校朝会 |
| 2日(金) | 修学旅行結団式 |
| 7日(水) | 修学旅行～9日(金) |
| 12日(月) | 開校記念日 諸費納入日 |
| 13日(火) | 心電図検査(1年) 職員会議 |
| 16日(金) | 下川町植樹祭(2年) |
| 19日(月) | 研修日 |
| 21日(水) | 春の避難訓練 |
| 22日(木) | 体育祭総練習 |
| 24日(土) | 体育祭 |
| 26日(月) | 振替休業、諸費納入日 |
| 29日(木) | 歯科検診 常任委員会 |
| 30日(金) | 英語検定 |

北海道教育委員会からのお知らせ

お悩みを抱える児童生徒や保護者の方々の相談窓口(24時間対応)として「子ども相談支援センター」があります。相談できる内容は、いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティ、性暴力の被害、ヤングケアラーなど様々です。

右のQRコードを読み込んでいただくか、下記のHPアドレス、電話やメールでの相談もできます。

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssaijimedenasoudan.htm>

・電話相談 0120-3882-56

・メール相談 sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

